

京都市立
芸術大学
移転記念事業

Notation: 変異する Mutation

ロゼッタ + 野宮地

Notation: Mutation

ヨ

Notation: Mutation

出演＝
ロゼッタ + 野宮地

Performers =
Rosetta + Yaeichi

プログラム | 全作世界初演

ゲスト作曲家による新作

- 塩見允枝子「春の夜の天宮」
3手のピアノ、バリトン、ギター、マンドリン、打楽器のために
- 寺内大輔「ルールズ」
2-7名のパフォーマーと1名の指揮者のために

公募作品

- Max Wanderman
Erosion Study for ensemble
- Francesc Llompart Pons
No Time Too Loose
- Milan Guštar
Attraction for Four
- Daria Baiocchi
Open
- 矢野かおる
「訥」Unclear Voice for four voices
*矢野かおるは小栗舞花・熊谷ひろたか・鈴木南音のアート・コレクティブ
- John Franek
Sorry!Sorry!Sorry!Sorry!
- M.A. Tiesenga
shape(dream)

2024.
5.12 sun
14:00-
(13:00 | 開場)

会場＝
京都市立芸術大学
多目的ギャラリー
C棟6階

入場無料(要事前予約)
定員100名(予定・先着順)



予約はこちらのQRから
もしくは下記のロゼッタウェブサイトから
お申し込みください
rosetta-music.com

主催 京都市立芸術大学 芸術資源研究センター
企画・協力 ロゼッタ
協力 塩見允枝子
(京都市立芸術大学芸術資源研究センター特別招聘研究員)



京道研
GEISHIKEN



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts



Rosetta
contemporary
ensemble

変異する ノテーション Mutation:

西洋音楽においては、長らく五線譜が主なノテーションとして用いられてきましたが、並行して、動作を記録したタブラチュアのような楽譜や、定量的もしくは概念的な図形楽譜、そのほか紙以外のメディアに記録されるビデオ・ノテーションなど、多様な手法が存在しています。

ノテーションによって記される「楽譜」は、創作された音楽を記録し、伝達する技法としてのみではなく、創作を展開するためのメディアとしても機能しています。

1960年代から展開されたFluxusの活動では、音楽家を含む様々なジャンルの芸術家によってテキストを中心としたノテーションによる指示書的なスコアが積極的に用いられました。主に美術の文脈で高い評価を得ているこの活動は、西洋音楽にとっては、突然変異(Mutation)のようなものだったのかもしれませんが。

そんな突然変異から連鎖的に広まっていったFluxusのようなインパクトを、「ノテーション」という視点から再度巻き起こすことを期待し、このテーマのもと事前に作品公募を行い、世界中から57の作品応募を受けました。

本演奏会では、ゲスト作曲家の塩見允枝子氏(Fluxusメンバー)と寺内大輔氏による新作と、ロゼッタ、野営地、ゲスト作曲家によって選出された7作品、合わせて9作品を初演します。

ロゼッタ | Rosetta

橋爪 皓佐	Kosuke Hashizume	guitar/composer
有馬 圭亮	Keisuke Arima	left hand piano
柴田 高明	Takaaki Shibata	mandolin
佐古 季暢子	Kyoko Sako	mandolin
日下部 任良	Tadayoshi Kusakabe	saxophone
大井 卓也	Takuya Oi	voice
西岡 美恵子	Mieko Nishioka	percussion

2017年に作曲家・ギタリストの橋爪皓佐によって結成されたロゼッタは、作品の公募を通して世界最新鋭の音楽作品を発表すること、その表現のあり方を更新していくことを主な活動としています。ギター、マンドリン、左手ピアノ、サクソフォンという編成でスタートし、現在は声楽、クラリネット、打楽器のメンバーも参加しています。前身活動を含め、過去に4回の作品公募公演を行なってきました。近年は公募に際してユニークなルール(始まりと終わりが無い音楽、編成が分割可能な音楽など)を設定し、作曲家に対して新たな視点から作曲行為を行うことを提案しています。これまで世界各地から200作品以上の応募を受け、欧州、南北アメリカ、アジア、オーストラリアの作曲家による作品を数多く初演。2022年には香港作曲家ギルドからビデオ公演の製作委嘱を受けるなど、活動の範囲を徐々に広げています。

野営地 | Yaeichi (ゲストパフォーマンス)

倉本 高弘	Takahiro Kuramoto	performer
塩地 加奈子	Kanako Shioji	piano
高橋 真理子	Mariko Takahashi	performer
高松 志奈	Shina Takamatsu	voice
橋本 玲子	Reiko Hashimoto	performer
増野 敦子	Atsuko Mashino	performer
三宅 珠穂	Tamaho Miyake	performer

野営地(やえいち)は、身体をつかったアート、音楽、パフォーマンスをするためのプラットフォームです。ひとりではできないことをできるようにするための、つながりをつくります。

ゲスト奏者 | Guest Performers

上田 希	Nozomi Ueda	clarinet
上中 あさみ	Asami Kaminaka	percussion

出演/Performers

変異するノテーション | Notation:Mutation

京都市立芸術大学移転記念事業

会場 京都市立芸術大学多目的ギャラリー (C棟6階)
〒600-8601 京都市下京区下之町57番1
日時 2024年5月12日(日) 14時開演(13時開場)
問い合わせ 京都市立芸術大学芸術資源研究センター事務局
TEL/FAX 075-585-2086
メール arc@kcuu.ac.jp

出演 ロゼッタ+野営地
主催 京都市立芸術大学
芸術資源研究センター
企画・協力 ロゼッタ
協力 塩見允枝子
京都市立芸術大学芸術資源研究センター
特別招聘研究員

このコンサートはサントリー芸術財団佐治敬三賞推薦コンサートです



構内に駐車場はございません。各種公共交通機関をご利用のうえご来場いただきますようお願いいたします。